

都市圏

岡山・横井地区デマンドタクシー
にこたく 試験運行開始

市内9地区目 来年3月本格導入

山の斜面に造成された団地が多い岡山市北区の横井地区で、デマンド型(予約型)乗り合いタクシー「にこたく」の試験運行が始まった。市内9地区目。買い物や通院時の「足」を確保する狙いで、地元町内会役員らでつくる「横井地区生活交通を考える会」が導入した。旧国道53号(市道)を挟み、東エリア(猿場、横井上、マスカッ

ト団地の3町内会)は月・水曜、西エリア(田益、桃園、大岩、松崎、富原の5町内会)は火・金曜に、8便(往復各4便)運行する。停留所は旧国道沿いのスーパーや医院前などに9カ所開設。各エリア内は自由乗降とし、エリア外については停留所でのみ乗降できる。路線バスとの競合を避けるため旧国道沿いにある施設間の移動はできない。

横井コミュニティハウス(同田益)で1日に記念式があり、関係者約40人がテープカットなどで門出を祝った。考える会の国吉利博会長は「持続可能な移動手段として定着させたい」と話した。

試験運行は2日から来年3月1日まで。期間中の赤字は市が補助し、改善点を反映させて同2日から本格運行に移行する。移行後は市が運行経費の最大8割を補助し、残りは運賃収入と地元負担で賄う。

市内では同様のスキームで、南区の迫川地区や東区の千種地区など8地区でデマンド型乗り合いタクシーが導入されている。

(河内慎太郎)

報道部
086-803-8035
経 済 部
086-803-8038
文 化 部
086-803-8046
運 動 部
086-803-8050